

リフォーム前後の写真



② お隣の屋根  
**Before**

① 南側隣地と建物外観

④ ▲ 以前は7スレックとして使われていた間仕切のない7F07-と南側アルミ Fix 窓



③ 南側外観とソーラーパネル

**After**



② 客間兼茶の間・寝室



⑤ 客間から居間方向

総合部門

部門優秀賞

第20回 住まいのリフォームコンクール

ビルの中の木箱 & お隣の屋根でソーラー

賃貸共同建

総合

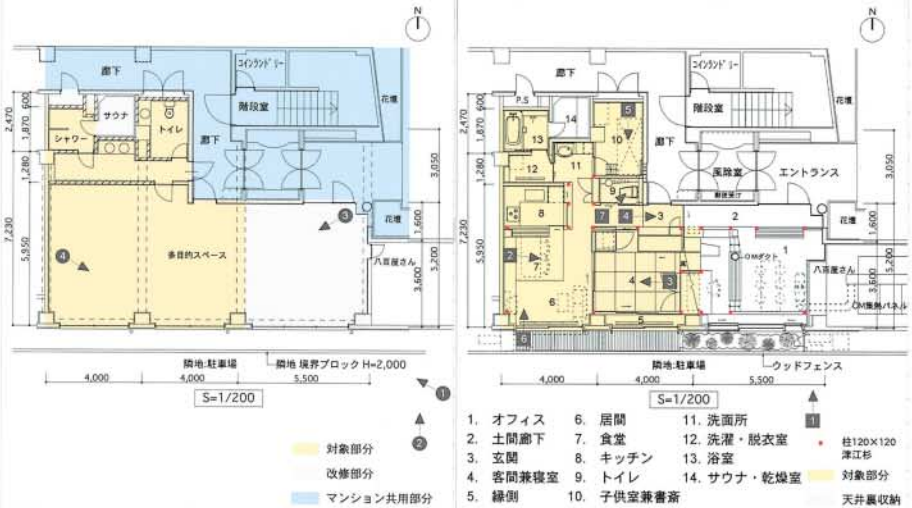
リフォームの動機/設計・施工にあたって工夫したこと

築20年の3階建マンションの1階テナント部で永らく空き状態となっていたスペースを借り、事務所兼住宅として計画した。又、お隣の屋根の上も借用可能ということでパッシブソーラー(床暖房・給湯・冷風・自然換気)を採用。リフォームでは難とされた都市部での集熱・蓄熱といった熱的技術を狭小なスペースで試みた。【都市での古いマンションを再生・改造すること】  
老朽化が進む古いマンションの再生策としてビルの中に柱・梁をそのまま現した木箱の住空間を形成した。また地域素材の木・土・紙・炭を多用して戸建て感覚を持つ民家の佇まいを実現した。転居後の復旧も容易になるよう釘や接着剤は用いず仮設的な

工法を採用。天井板も厚さ30mmの杉板を置き、その上の天井裏を全て収納スペースとして無駄なく利用した。【“持ちつ持たれつ”でパッシブソーラーを導入】  
日射・採光・通風・騒音など都市部での外的悪条件は受けざるを得ない。しかしその場を持つポテンシャルは最大限に生かし、利用しながら近隣との調和を図り快適な温熱性能を目指した。  
又、お隣の屋根は方位・傾斜角・形状・材質などソーラーパネルを設置するには好条件であり、その熱や空気を利用することで隣家の屋根の断熱性能も向上し、結果として環境負荷の低減になると考えている。

リフォーム前

リフォーム後



- 1. オフィス
  - 2. 土間廊下
  - 3. 玄関
  - 4. 客間兼寝室
  - 5. 緑側
  - 6. 居間
  - 7. 食堂
  - 8. キッチン
  - 9. トイレ
  - 10. 子供室兼書斎
  - 11. 洗面所
  - 12. 洗濯・脱衣室
  - 13. 浴室
  - 14. サウナ・乾燥室
- 柱120X120 津江杉  
天井裏収納

データ

所在地	福岡県福岡市早良区			
構造・築年数	鉄筋コンクリート造	築後年数	20年	
工事面積	該当面積	63.3 m <sup>2</sup>	総工事床面積	92.1 m <sup>2</sup>
居住者構成	3人(大人2人<うち高齢者1人>/子供1人) ベッド			
竣工時期	平成	14年	4月	
設計・工事期間	実設計期間	60日間	施工期間	60日間
工事費	該当部分	650万円	総工事費	950万円
設計者	(有)アミ環境デザイン		担当者名	網田 一久
施工者	福吉建設・トライウッド(木材供給)		担当者名	福吉 豊作